

My Library

No.3

2011. 3. 30

2 キャンパス図書館だより

静岡県立大学附属図書館・短期大学部附属図書館

《2 キャンパス学生選書ツアー》

こんな本が図書館にあったら！ 学生が自分の読みたい本を直接書店で選ぶことのできる貴重な機会を紹介します。



◆ 「My Library」のバックナンバーがWebページで読めます！

☆図書館の活用法が満載の「My Library」のバックナンバーが図書館Webサイトに掲載されています。「マイライブラリ」「OPAC」や「ILL」など、大学図書館で初めて聞く言葉の説明やその活用方法、図書館内の施設・設備の使い方などを分かりやすく解説しています。

☆県立大学附属図書館と短期大学部附属図書館はネットワークで結ばれています。直接相互に利用したり、それぞれの図書館に資料を取り寄せて利用することができます。

2キャンパス学生選書ツアーにようこそ

学生選書ツアーとは？

図書館では、日々出版される本の中から、みなさんの学習に役立つ本、図書館に備え付けたい本を先生方と協力しながら選んでいます。「学生選書」は、図書館を利用する学生のみなさん自身に、学生の視点で、学生の役に立つ、学生の読みたい本を選んでいただくものです。平成22年度12月開催からは、県立大学と短期大学部合同で行うことになりました。記念すべき第1回目の合同選書ツアーの様子を交えながら、学生選書ツアーをご案内します。



選書まっ最中!!

1. ツアーメンバー募集



今回は、開催日の約1ヶ月前から参加者の募集を行いました。応募資格は県大及び短大部の学部生と大学院生です。定員は各キャンパス10名程度なので狭き門です。メンバーは各学部や学科等のバランスや参加回数などを調整して選考しています。募集のご案内は、学内の掲示やWeb学生サービス支援システムからのメール配信などを通じて皆さんにお知らせしていますので、興味のある方は要チェックです。

皆さん真剣に本を選んでいます。

2. 事前ミーティング

まず、各キャンパスで事前ミーティングを行いました。ミーティングでは選書方針や、学生選書ツアーの意義などについて説明があり、どんな本を選んだらいいか、などを話し合います。この時に、分らないことや不安なことなどを質問して、選ぶジャンルやレベルなど自分の方針を決めておけば、ツアー当日も安心です。



県立大学附属図書館長稲田先生にも参加していただきました。

3. ツアー当日

12月3日午後6時30分、集合場所の書店入口に集合。参加確認の後、自分の番号の付いたしおりを持って書棚へ。意気込んで選び始めたものの、本の数や、種類の多さにしばし茫然。……でも気を取り直して、次の目当ての書棚へGO！
選んだ本に自分の番号のしおりを挟んだら専用のブックトラック（本を運ぶ台車）に載せます。しおりは「自分が責任を持って選んだ」というサインでもあります。

4. 確認作業・受入

皆さんが選んだ本は、図書館のスタッフが、すでに所蔵していないか、選書ツアーの趣旨にそって選ばれているかを確認します。

受け入れることが決まった本は、図書館システムに一冊一冊登録していきます。その後、背ラベルやブックポケットなどを手作業で装備します。

図書館の本はそんな地道な作業を経て初めて本棚に並びます。

大切に扱ってくださいね！



手作りポップが効果的です。

5. 手作りポップづくり

参加者みんなで展示用のポップを作り、選んだ本をアピールします。もちろん選んだ本人が真っ先に読むことができます。

今では本の売れ行きを左右するという手作りポップ、最近はその書店もポップ作りに力を入れています。どうしたらこの本をお客さんに手に取ってもらえるか、本の魅力を伝えるにはどうしたらよいか、書店員になったつもりで作るのも楽しい！



短期大学部附属図書館の展示

6. 本の展示・貸出

選書ツアーで選んだ本は、図書館の展示コーナーで紹介されます。

並べた先からあつという間に多くの本が貸し出されていきました。



県立大学附属図書館の展示

「学生選書ツアー」の参加者募集をお楽しみに！
図書館においてほしい本、
学習に役立つ本を
直接書店で選ぶことができます。
次はぜひあなたも！
質問もお気軽に。

選書ツアーに参加して

*自分の読みたい本をジャンルを問わず、自由に選ぶことができてよかったです。何を買うかとても迷いましたが、楽しかったです。

*自分が実際に本屋に行って選んだ本が図書館の本棚に並んで、自分の知らない人たちにも読んでもらえるというのは不思議な気持ちですが、同時になんだか嬉しくもあります。ツアーに参加できてよかったです。

*本を選ぶだけでなく、ポップの作成も自由に行ってきたので、自分が伝えたいことを表すこともできました。

*選書ツアーでは、自分たちの手で、それぞれの学科や講義内容にあった本を選び図書館に備えることができます。是非これからも選書ツアーを続けてほしいです。

県立大学の夜間開館の 時間が変わります。

平成23年4月から、県立大学附属図書館の夜間開館の時間が変更になりますのでご注意ください。昨年度同様試行期間として実施します。

※詳しくは開館日カレンダーやWebサイトをご覧ください。

平日	通常期	9:00 - 22:00
	休業期	9:00 - 17:00
	集中講義期間等	9:00 - 19:00
土曜日	通常期	9:00 - 17:00

短大ではご要望にお応えし、 個人学習用の座席を増やしました。

「3人掛けの座席は利用しにくい」という声にお応えし、閲覧室の座席の約半数にパーテーションを設置しました。これまで空いていても利用されなかった座席が活用され、試験期間中はほぼ満席の状態になりました。

これからも皆さんの声を反映させ、さらに使いやすい図書館を目指します。

図書館活用術

ワンポイントアドバイス!

古瀬尚美さん

(国際関係学研究科比較文化専攻1年)

県大図書館で、アルバイトとして図書館サービスを経験している古瀬尚美さん、そんな古瀬さんならではのアドバイスです。

「マイライブラリ」活用のススメ

「マイライブラリ」ってご存知ですか？活用できていますか？これを使うともっと図書館を活用しやすくなります。多機能な「マイライブラリ」の中でも、私が特におススメしたい機能を紹介します。

まず、「貸出期間の延長」は大変便利です。重い本を何冊も抱えて図書館で手続き…は骨折り損のくたびれもうけです。図書館に本を持って来なくても、マイライブラリから手続きできます。一般図書で予約がなければ最長4週間借りることができて、私はかなり助かっています。

それから、自分の研究に必要な本を図書館に入れてほしいときは、マイライブラリの学生希望図書を利用しています。学生が選んだ本は、他の学生も必要な本である可能性が高いので、みんなにとって有益だと思います。貧乏学生の私は、自分で買えない本を購入してもらい、活用できてよかったと思います。

マイライブラリには、他にも「本の予約」や短大部や他大学から資料の「取寄せ申込」など、便利な機能がたくさんあります。使い方をマスターして、図書館利用や研究等に役立てましょう！

ご利用ください!! 2つの図書館

静岡県立大学附属図書館

〒422-8526 静岡市駿河区谷田52番1号
TEL 054-264-5801 FAX 054-264-5899

- 図書館WebサイトURL
<http://www.u-shizuoka-ken.ac.jp/library/>
- 携帯サイトURL
<http://sts03.u-shizuoka-ken.ac.jp/m/>
- 開館時間
月～金 9:00～22:00
(講義のない期間は17:00まで)
(集中講義期間等は19:00まで)
土 9:00～17:00
(講義のある期間のみ開館)
- 休館日
日曜日・国民の祝日・特別整理期間など
詳しくは図書館Webサイトをご覧ください。

静岡県立大学短期大学部附属図書館

〒422-8021 静岡市駿河区小鹿二丁目2番1号
TEL 054-202-2617 FAX 054-202-2620

- 図書館WebサイトURL
<http://oshika.u-shizuoka-ken.ac.jp/library/>
- 携帯サイトURL
<http://sts03.u-shizuoka-ken.ac.jp/m/>
- 開館時間
月～金 9:00～20:45
(講義のない休業期間中は19:00まで)
土 9:00～17:00
(講義のある期間のみ開館)
- 休館日
日曜日・国民の祝日・特別整理期間など
詳しくは図書館Webサイトをご覧ください。